＜R5 学校研究　全体構想図＞

学校教育目標
「自ら学びに向かい，仲間や郷土を大切にし，たくましく生きる児童の育成」
かしこく・やさしく・たくましく

めざす児童像
◇主体的に学習に向かい，友達と学び合い高め合いながら課題を解決する児童
◇ふるさと七尾を誇りに思い，心豊かで思いやりのある児童
◇グローバル社会をたくましく生きる，心身共に健康な児童

【育成をめざす資質・能力】読む力・聞く力・書く力

＜研究主題＞
課題解決に向け，自分の思いや考えを適切に表現できる児童の育成
～対話を通して～

学習者主体の授業づくり

重点①
対話的な学びの設定
・対話したくなる
必要感のある課題設定
・いつ・誰と・どのように
・対話目的の共有

協働的な学び

対話を通して
自分の考えを形成・発展させながら表現

個別最適な学び

重点②
表現力をつける手立て
・思考ツールの自己決定
・つなぎ言葉を使った説明
・比較したり関連づけたりしながら説明
・ゆさぶり発問や深める問題
・条件をつけたまとめ
・ふり返り（な・は・こ）

東　湊
学習スタイル

＜問題の提示＞
見通す
⇩
考える
⇩
広める，深める
⇩
まとめる
⇩
たしかめる
⇩
ふりかえる

学びの土台づくり

学習の構えづくり
・ばっちり７
・ミナトーク

学びの定着
・ばっちり検定で
基礎・基本の定着
・端末を活用した
ドリル学習
・条件作文
・学びのふり返り

家庭学習の推進
・音読カード
・活用カプリント